



▲会場から大きな声援が送られた玉入れ「童といっしょにII」

選手の大奮闘に大きな拍手

津山で第4回津山地区運動会

晴天に恵まれた10月12日、第4回津山地区運動会が津山運動広場を会場に、地域住民約800人が参加して開催されました。参加資格を60歳以上と小学生以下に限定した玉入れ「童といっしょにII」や障害物競走「探して！お父さん」など、子どもからお年寄りまでが一緒に楽しめるように工夫を凝らした種目が実施されました。選手の皆さんの一生懸命な姿や白熱した競技に応援席からは大きな歓声や拍手が送られていました。大会結果は次のとおりです。

【優勝】石貝【準優勝】西下在【第3位】横山5区

心をひかれる名作がズラリ

南方で花菖蒲の郷写真コンクール

例年開催されている「みなみかた花菖蒲の郷写真コンクール」。今年は「モデルの部」と「風景の部」の2部門に、市内をはじめ遠くは青森からと、73人、168点の作品が寄せられました。厳正な審査により入選作品が決定し、9月28日、みなみかた花菖蒲の郷公園内のレストラン「牛トピア」において表彰式が行われました。当日は入賞された6人が参加し、展示された作品の前で表彰状が手渡されました。入選作品は、来年9月までレストラン「牛トピア」のロビーに展示されています。



▲展示された作品の前で柴崎南方総合支所長から表彰を受ける出展者

おいしいマイタケはいかが

東和米川小みどりの少年団がマイタケ販売

米川小みどりの少年団（5、6年生42人）が9月26日、自分たちで栽培したマイタケを市役所など4カ所で販売しました。この日の午前中、児童は米川生産森林組合職員の指導を受けながら、春に植菌作業を行った「きのこの森」で収穫を体験。大きく立派に育ったマイタケを丁寧に収穫し、学校で販売用にパック詰めを行いました。用意されたマイタケは、1パック500円（300㍻）で600パック。採りたてのマイタケはどの会場でも大好評で、子どもたちの元気な呼び声もあって、瞬く間に完売しました。



▲各会場では多くの方が足を止め、新鮮なマイタケを購入していました



▲高齢者の世帯を訪問し、自転車の施錠状況などの防犯診断をしました

油断せず自宅でも施錠を！

豊里で高齢者の世帯を訪問しての防犯診断

豊里町内で、空き巣や盗難、振り込め詐欺といった犯罪が増加傾向にあるため、全国地域安全運動期間中の10月12日、防犯協会、防犯指導隊、豊里駐在所が合同で防犯診断を実施しました。診断では、被害に遭いやすい高齢者世帯を訪問し、チェックシートに基づき、戸締りの状況や自転車の鍵が掛けられているかなど10項目を診断しました。その結果、半数近くの世帯で自転車の鍵が付いたままになっており、自宅だからといって決して油断せず、きちんと施錠するよう呼び掛けました。



▲金管バンドのほか、交通少年団などが交通安全を呼び掛けました

高齢者の事故防止を呼び掛け

米岡小による秋の交通安全パレード

市内で高齢者の交通事故が多発していることなどから、高齢者の交通事故防止と飲酒運転の根絶などを願い9月26日、米岡小学校金管バンドと佐沼地区交通安全協会米岡支部、米山町交通安全母の会などの合同による秋の交通安全パレードが開催されました。パレードでは、白バイや警察車両に先導されながら、西野地区のムラコー商店前から米山体育館までの約1.5kmを行進しました。金管バンドの演奏に合わせて行進する姿に、沿道に集まった人から多くの拍手や声援が送られていました。

まずは落ち着いて対応を

石越で振り込め詐欺防止研修会

全国地域安全運動期間中の10月16日、石越地区で約30人が参加し、振り込め詐欺防止研修会が開催されました。当日は、実際の電話でのやり取りやビデオで被害の状況などを学び、佐沼警察署・長根駐在所の堀越所長を講師に迎え、防止策について学びました。堀越所長からは「すぐ振り込まないで警察に相談してほしい。自分だけは大丈夫という考えを捨てましょう」と講話があり、参加者はメモを取るなど熱心に聴講し、「被害に遭わないように改めて気をつけたい」と話していました。



▲配布されたチラシを見ながら熱心に講話を聞く参加者